



**昔のイベント知っていますか**  
町史に掲載されていた旧行事をご紹介します

**どうへい**▶1月14日の夜、子どもたちがお盆にしめ縄、たわし、ぞうりに乗せ各家庭をまわる。家の人はお盆の中のものを取り、かわりに小餅などを置いてくれる。

**さなぼり**▶6月15日、田植えの汚れを洗い落とすため水をかけ合う。新婚にはたくさんかけた。昭和初期までであった。

**いもめいげつ**▶8月15日の夜のこと、この日はよその野菜をとってもうるさく言われなかったので、いもを掘って食べていたことからこう呼ばれた。

**いのこ**▶10月、子どもたちが塩俵などに石をつめた「亥の子楢」を作り、夜中一団となっておめでたいことがあった家をまわり、亥の子楢をつけてまわった。また、家では「亥の子餅」をつけてお供えし、食べると万病を除くといわれていた。

「イベント」といえば、あなたは何か思い浮かびますか。神社主体の伝統的なお祭り、スポーツ大会、音楽祭や展示発表会：その規模も内容も多種多様ですが、誰にでも毎年楽しみにしている「催しごと」はあるのではないのでしょうか。

福智町内でも、地域や施設、学校で開催されているものを含めると、年間を通して数え切れないほどのイベントが実施されています。その中には、江戸時代からの歴史と伝統があるものや、先人たちの長年の努力によって実現したというイベントも少なくありません。

時代の移り変わりに合わせて、イベントもその形を変えていきます。わたしたちは先人たちの想いを大事にしつつ、さらに意義のあるものにするため、その時々新しい感覚をとり入れるなど、イベントを見つめ直していく必要があるのではないのでしょうか。

**時代を映すイベント**

# イベントの昔から。

昔にくらべ、ライフスタイルや価値観が多様化し、近所づきあいが希薄化した現代。年々、まちや地域でのイベントの担い手は減少しつつあります。時代を映しながら、イベントを取り巻く環境やニーズは徐々に変化していくもの。ここで、温故知新で移り変わるイベントのカタチを見直してみましよう。

**町内の主なイベント**

- 4月 金田菅原神社神幸祭
- 上野焼春の陶器まつり
- 定禅寺藤まつり
- 5月 南木菅原神社神幸祭
- 赤坂・白鬚神社神幸祭
- 岩屋神社神幸祭
- 興国寺花まつり
- 車いすテニス大会国際交歓会
- 上野の里ホテルと灯りの夕べ
- 6月 福智町ジュニアリーダー交流会
- 7月 福智町人権講演会
- 岩屋神社大夏越祭
- 夏季少年のバス
- 子ども作陶教室
- 8月 I LOVE フクチフェスタ
- 福智町憩いの夕べ
- 弁城夏祭り
- 福智町水と灯火の夕べ
- 沖繩平和学習少年の翼
- 9月 福智町グラウンドゴルフ大会
- 豊徳祭
- 上野の里収穫祭
- 10月 親子で楽しむ夕べ
- へいちくフェスタ in 金田駅
- 赤池統一秋祭り
- 飯土井神社神幸祭
- 稲荷神社神幸祭
- 金田・神崎秋祭りイベント
- 上野焼秋の窯開き
- コスモスフェスタ
- ソバの花フェスタ
- 日韓交流
- 福智町敬老会
- 11月 福智町ふれあいマラソン大会
- 福智町文化祭
- 福智町ふれあいコンサート
- 歌謡詩吟発表会
- 芸能発表会
- 町民囲碁大会
- 12月 金田恵比寿祭り
- 福智町わたしの主張大会
- 福智町暴力等追放町民大会
- 福智町弓道大会
- 福智町人権講演会
- 1月 下田川二ヶ町連合消防出初式
- 福智町成人式
- 福智町住民福祉講座
- 冬季少年のバス
- 2月 福智町青少年健全育成講演会
- 子ども会フットサル大会
- 3月 福智町カローリング大会
- 福智町音楽祭